(9) 日本国特許庁 (JP)

①実用新案出願公開

② 公開実用新案公報 (U)

昭58—189643

①Int. Cl.^a H 04 B 1/38 H 01 Q 1/24 識別記号

庁内整理番号 7251-5K A 7105-5J ❸公開 昭和58年(1983)12月16日

審查請求 未請求

(全 1 頁)

図携帯無線機

0)実

顧 昭57-87176

23出

願 昭57(1982)6月9日

の考 来 者

者 西浜靖雄

尼崎市南清水字中野80番地三菱

砂実用新案登録請求の範囲

- (1) ハンディトーキ形の携帯無線機において、そのホイップ型空中線の取付方向を無線機管体の側面に対して傾斜する方向に取付け、無線機管体を机上に置いた状態で机上面と平行とならないようにしたことを特徴とする携帯無線機。
- (2) 空中線を無線機筐体の側面に対して約30度 傾斜した状態で取付けている実用新案登録請求 の範囲第1項記載の携帯無線機。

電機株式会社通信機製作所內

勿出 願 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2.

番3号

個代 理 人 弁理士 葛野信一

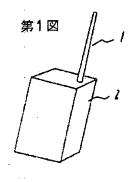
外1名

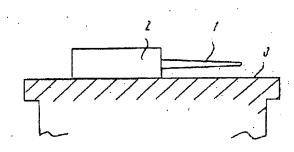
図面の簡単な説明

第1図は従来の携帯無線機の構造を示す斜視図、 第2図は従来の第1図に示す携帯無線機を机上に 置いた状態を示す側面図、第3図は本考案一実施 例による携帯無線機を示す斜視図、第4図は第3 図に示す携帯無線機を机上に置いた状態を示す側 面図である。

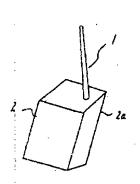
図中、1は空中線、2は無線機管体である。尚 図中、同一符号は同一または相当部分を示す。

第2図





第3図



第4図

